

長岡開府400年

ROOTS
400 越後長岡

長岡に受け継がれている「米百俵の精神」。

これからの私たちに必要なのは、

未来に誇れる「米百俵の精神」を考え、

実践することです。

そんな中、平成版「国漢学校」と銘打って、

現代にどう生かし、

後世にどのように伝えていくべきか、

塾生の皆さんが研究をしてきました。

このたび、開府四百年を記念して、

その成果を発表します。

さまざまな立場から考えた個性豊かな発表に、

ぜひ耳を傾けてください。もしかしたら、

人生を変えてしまうような発表が聞けるかも！

あっぱれ！



米百俵塾 2018

平成国漢学校

「花開け！私の米百俵」

成果発表&ミニ講演会

5/27 [日]

13:30
16:00

先着100名
無料

成果発表

塾生による成果発表(6名)

ミニ講演

「高橋赤山―他地域へ広がる、米百俵の教え―」
長岡市立千手小学校校長・中田仁司さん

「米百俵は花開く―未来へつなぐ魂のバトン―」
河井継之助記念館館長・稲川明雄さん



ここでしか聞けない発表ばかり！
気になる人は裏面を見てみてね♪



＼きになるがここにある／

まちなかキャンパス長岡
machinaka campus nagaoka

詳しくは裏面をご覧ください>>>



米百俵塾2018

平成国漢学校「花開け！私の米百俵」成果発表&ミニ講演会

時間 13:30～16:00 [13:00より開場] 会場 アオーレ長岡 市民交流ホールA

成果発表

- 1 荒木 正 「教育近代化の先駆者」としての視点から米百俵の主人公・小林虎三郎を語る
- 2 荒木法子 千手っ子魂に宿る米百俵の精神
- 3 神林晃正 「米百俵」史実から暮らしへー教育のまち長岡のイノベーションー
- 4 落合一行 持続可能な社会に向けてー米百俵の精神の普遍性ー
- 5 遠山典子 米百俵から長岡物語へー城はなくても精神(こころ)があるー
- 6 大竹雅春 「米百俵の精神」を伝え継ぐ人材の育成



ミニ講演

高橋赤山ー他地域へ広がる、米百俵の教えー

〆 長岡市立千手小学校・校長 中田仁司さん

米百俵の精神を、長岡から外へと広げた人物に、高橋赤山がいます。彼は藩士を近隣地域へ招く窓口となり、妻や十日町の初等教育の土台を築きました。また、彼が開いた赤山義塾からは、島田茂や桑原重正をはじめ、東京ガスの社長となった福島甲子三などが輩出されました。高橋赤山の人となりについて、彼自身の数奇な人生も含めて紹介します。

米百俵は花開くー未来へつなぐ魂のバトンー

〆 河井継之助記念館・館長 稲川明雄さん

米百俵の故事に現れる「危機を生き抜く」という精神は、世界に誇るべき精神であるといわれています。しかし、具体的にどのようなところが評価できるのかと聞かれると、はっきり答えることができる人は少ないかもしれません。現代版「米百俵の精神」とはどうあるべきなのでしょう。塾生へエールを送るとともに、ご来場いただいた皆さんにも、熱い思いを託します。

お申込み

電話または、まちなかキャンパス長岡ホームページよりお申し込みください。

Tel.0258-39-3300

<http://www.machicam.jp>

まちなかキャンパス長岡 検索



お問合せ

まちなかキャンパス長岡運営協議会事務局(市民協働課内)

〒940-0062 新潟県長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト 4F

tel.0258-39-3300 fax.0258-39-3301 e-mail. machicam@city.nagaoka.lg.jp